

令和7年12月23日

保護者の皆様

豊田市立竜神中学校

校長 緒方 秀充

生徒会福祉・美化委員長 近藤 愛花

PTA会長 近藤 清美

### 「お年玉募金」への協力について（お願い）

日ごろは、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。今年度は、3 days チャレンジ（スマホ2時間以内：保健委員会）、保護者のオススメ本（図書委員会）、資源回収コンテナ利用・Big ロッカーワーク（福祉・美化委員会）など、さまざまな生徒会活動をPTAに支援していただきました。おかげさまで、生徒の学校生活をより豊かなものにすることができました。

引き続き、生徒会とPTAが連携して下記のとおり活動を行いますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

#### 記

##### 1 活動 お年玉募金

- 2 内容
- ・お年玉の一部を募金することで、困っている人を救う経験を積む。  
※困っている人とは、日本で震災被害や豪雨被害にみまわれた人、海外の主にネパールとバヌアツの子どもたちです。
  - ・登校時に昇降口で、委員会生徒が募金活動を行います。

##### 3 募金期間 令和8年1月8日（木）9日（金）13日（火）3日間

- 4 お願い
- ・お年玉を渡す習慣のある家庭におかれましては、お子様に次のようにお声かけしていただけたらうれしいです。  
**「お年玉募金の分も入れておいたから、困っている人を助けてね。」**
  - ・金額の大小は問いません。こうした活動が、困っている人に目を向け、「今、私に何かできることはないか？」と、問いを立て、気づき考え行動するきっかけになることを願っています。

○この件についての問合せは、校務主任 山本（電話 28-6600）までお願いします。

**次ページの生徒メッセージをぜひご覧ください。**

# 今福冬止・美化委員会

## 活動目標

お年玉の一部を募金することで  
困っている人を救う経馬食を積む

## 募金期間

1月8日(木)、9日(金)、13日(火)

## 活動内容

- 日本で震災被害や豪雨被害に困った人、ネパールとバスアリの子どもたちへ募金をする
- 登校時に昇降口で委員会の生徒が募金活動をする

みなさんの協力でたくさん笑顔をつくりましょう♪

## 持続可能な水と衛生環境の整備を(ネパール)



平成27年に発生したネパール大地震の影響により、全国規模で衛生環境の悪化が認められ、水質の悪化や手洗い場の減少、感染症の流行が確認されました。特にモンスーンの季節になると下痢の流行は防ぎきれません。

子どもたちが衛生的な行動を身につけるための知識と技術を手に入れ、家庭やコミュニティに普及させること、性別や年齢、障害などに配慮した衛生環境を形成、維持すること、水に起因する感染症のまん延を防ぐことを目的に、ネパール赤十字社を通じて支援していきます。

## 子どもたちの災害意識を高めよう(バヌアツ)



バヌアツは、南太平洋に浮かぶ83の島からなる独立国です。環太平洋火山帯や「サイクロンベルト」の中心にあるので、ほかの太平洋の島々と比べても火山噴火、サイクロン、津波など多くの災害を経験しています。平成27年には「サイクロン・パム」という巨大なサイクロンがバヌアツを襲いました。

バヌアツ赤十字社は、このように災害が頻発する中で、学校のカリキュラムの中に防災教育を組み込むことで子どもたちが災害時に自分で自分の命を守ることを目指しています。